

用紙に合わせて ピッタリ印刷

画面・各部の説明

よくあるお問い合わせ

※シリアルナンバーは、同梱されている
取り扱い説明書の表紙に記載されています。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。

IRT software

目次

画面・各部の説明

| | |
|--------------------|-------|
| 下絵選択画面 | 2 |
| メイン画面 | 3~13 |
| ファイルを開く画面 | 14 |
| 解像度の選択画面 | 14 |
| 表紙設定画面 | 15 |
| ページ設定画面 | 15~16 |
| 印刷プレビュー画面 | 16 |
| 動画→静止画面 | 17 |
| オブジェクトのサイズと配置画面 | 18 |
| 枠のプロパティ画面 | 19 |
| 画像の日時画面 | 19~20 |
| テキストオブジェクトのプロパティ画面 | 21~22 |
| 図形のプロパティ画面 | 22 |
| | |
| よくあるお問い合わせ | 23~30 |
| | |
| お問い合わせ窓口 | 31~32 |

画面・各部の説明

下絵選択画面

「用紙に合わせてピッタリ印刷」を起動すると、下のような画面が表示されます。



下絵をスキャナーから読み込みます



パソコンに保存されている画像から下絵を読み込みます。



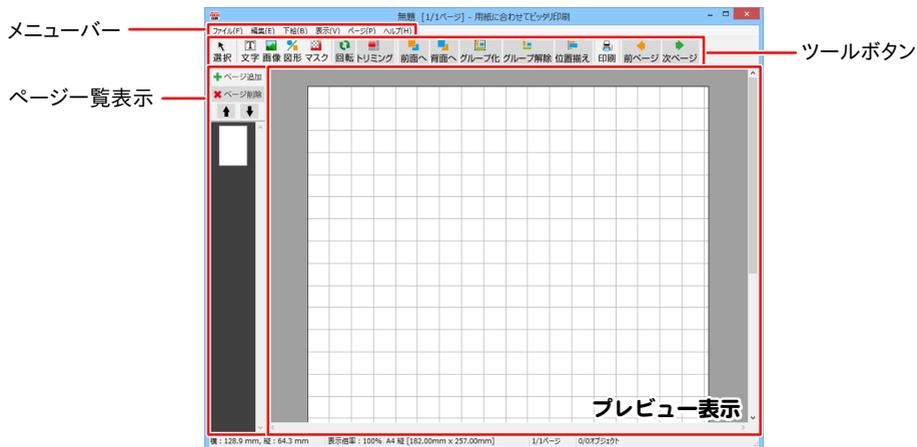
保存したファイルを開きます



「用紙に合わせてピッタリ印刷」を終了します。

画面・各部の説明

メイン画面 下絵選択画面で下絵を選択すると、下のような画面が表示されます。



メニューバー

| ファイル(E) | |
|----------------|-----------|
| 新規作成(N)... | Ctrl+N |
| 開く(O) | Ctrl+O... |
| 保存(S) | Ctrl+S |
| 名前をつけて保存(A)... | |
| 画像形式で保存(I)... | |
| 表紙として保存 | |
| 表紙設定... | |
| ページ設定(U)... | |
| 印刷プレビュー(V)... | |
| 印刷(P)... | Ctrl+P |
| バックアップ... | |
| 終了(X) | Alt+F4 |

ファイルメニュー

新規作成

新しく下絵を取り込んで新規作成します。

開く

保存した位置合わせデータを開きます。

保存

作成した位置合わせデータを上書き保存します。

名前をつけて保存

作成した位置合わせデータに名前をつけて保存します。

画像形式で保存

解像度の選択画面を表示します。
(詳細は14ページをご参照ください)

表紙として保存

表示しているページを、表紙として保存します。
「表紙設定」→「表紙選択画面」に表紙画像が追加されます。

表紙設定

表紙選択画面を表示します。
(詳細は15ページをご参照ください)

ページ設定

用紙のサイズや向き、補助線の表示、
並べて印刷、印刷オプションなど
用紙や印刷に関する設定を行います。
(詳細は15～16ページをご参照ください)

印刷プレビュー

印刷プレビュー画面が表示されます。
(詳細は16ページをご参照ください)

画面・各部の説明

ファイル(E)

| | |
|----------------|-----------|
| 新規作成(N)... | Ctrl+N |
| 開く(O) | Ctrl+O... |
| 保存(S) | Ctrl+S |
| 名前をつけて保存(A)... | |
| 画像形式で保存(I)... | |
| 表紙として保存 | |
| 表紙設定... | |
| ページ設定(U)... | |
| 印刷プレビュー(V)... | |
| 印刷(P)... | Ctrl+P |
| バックアップ... | |
| 終了(X) | Alt+F4 |

ファイルメニュー

編集(E)

| | |
|-----------|--------------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| やり直し(R) | Ctrl+Y |
| 切り取り(X) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 貼り付け(P) | Ctrl+V |
| 削除(E) | Delete |
| 全て選択(A) | Ctrl+A |
| 選択(S) | S |
| 追加(I) | ▶ |
| 回転(K) | R |
| トリミング(T) | T |
| 前面に移動(F) | Ctrl+F |
| 背面に移動(B) | Ctrl+B |
| グループ化(G) | Ctrl+G |
| グループ解除(D) | Ctrl+Shift+G |
| 位置揃え | ▶ |

編集メニュー

印刷

作成した位置合わせデータを印刷します。
ツールボタンの「印刷」ボタンと同じ働きを
します。

バックアップ

位置合わせデータの保存場所を開きます。

終了

「用紙に合わせてピッタリ印刷」を終了します。

元に戻す

行った操作の手順を操作を行う前の状態に
戻します。

やり直し

元に戻すで行った操作を取り消します。

切り取り

選択しているオブジェクトを切り取ります。
(一時的にクリップボードに保存)

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。
(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを
貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

全て選択

作成されているオブジェクト全てが選択されます。
(※下給は選択されません)

選択

オブジェクトをマウスクリックで選択する
ことができます。ツールボタンの「選択」
ボタンと同じ働きをします。

画面・各部の説明

編集(E)

| | |
|-----------|--------------|
| 元に戻す(U) | Ctrl+Z |
| やり直し(R) | Ctrl+Y |
| 切り取り(X) | Ctrl+X |
| コピー(C) | Ctrl+C |
| 貼り付け(P) | Ctrl+V |
| 削除(E) | Delete |
| 全て選択(A) | Ctrl+A |
| 選択(S) | S |
| 追加(I) | ▶ |
| 回転(K) | R |
| トリミング(T) | T |
| 前面に移動(F) | Ctrl+F |
| 背面に移動(B) | Ctrl+B |
| グループ化(G) | Ctrl+G |
| グループ解除(D) | Ctrl+Shift+G |
| 位置揃え | ▶ |

編集メニュー

追加

テキスト

テキストオブジェクトを追加します。ツールボタンの「テキスト」ボタンと同じ働きをします。

画像

画像オブジェクトを追加します。ツールボタンの「画像」ボタンと同じ働きをします。

図形

図形オブジェクトを追加します。ツールボタンの「図形」ボタンと同じ働きをします。

マスク

マスクオブジェクトを追加します。ツールボタンの「マスク」ボタンと同じ働きをします。

回転

選択されているオブジェクトをマウスで回転させることができます。ツールボタンの「回転」ボタンと同じ働きをします。

トリミング

選択した画像オブジェクトの不要な部分を切り取ることができます。

前面に移動

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを前面に表示します。ツールボタンの「前面に」ボタンと同じ働きをします。

背面に移動

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを背面に表示します。ツールボタンの「背面に」ボタンと同じ働きをします。

グループ化

複数のオブジェクトを1つのオブジェクトとしてまとめます。ツールボタンの「グループ化」ボタンと同じ働きをします。

グループ解除

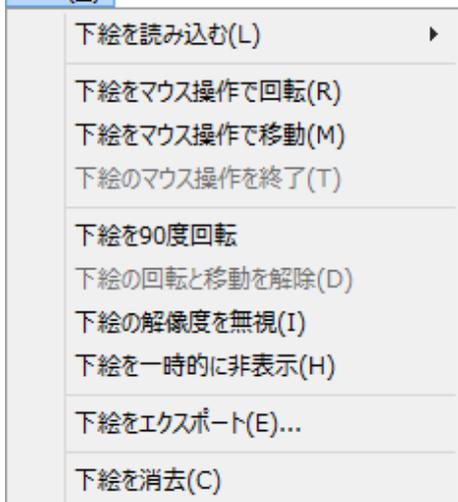
グループ化されたオブジェクトを1つ1つの単独オブジェクトにします。ツールボタンの「グループ解除」ボタンと同じ働きをします。

位置揃え

揃える方向や角度を指定して、複数のオブジェクトの位置や角度を揃えます。ツールボタンの「位置揃え」ボタンと同じ働きをします。

画面・各部の説明

下絵(B)



下絵メニュー

下絵を読み込む

ファイルから

下絵として読み込む画像ファイルを開きます。

外部機器から

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を下絵として読み込みます。

キャッシュから

前回使用した下絵を再度使用することができます。

下絵をマウス操作で回転

読み込まれた下絵をマウス操作で回転させることができます。

下絵をマウス操作で移動

読み込まれた下絵をマウス操作で移動させることができます。

下絵のマウス操作を終了

読み込まれた下絵を操作できないよう固定します。

下絵を90度回転

読み込まれた下絵を90度ずつ回転させることができます。

下絵の回転と移動を解除

下絵を読み込んだ状態まで戻します。

下絵の解像度を無視

有効にすると、ディスプレイの解像度に合わせて画像が表示されます。

無効の場合は、画像ファイルの解像度が優先して表示されます。

下絵を一時的に非表示

読み込まれた下絵を一時的に非表示にすることができます。

下絵をエクスポート

読み込まれた下絵を画像として出力することができます。

下絵を消去

読み込まれた下絵を消去します。

画面・各部の説明

表示(V)

| | |
|-----------|-----------|
| 拡大(I) | Ctrl+NUM+ |
| 縮小(D) | Ctrl+NUM- |
| 標準(S) | |
| 全体を表示(A) | |
| 幅にあわせる(W) | |
| 25%(Q) | |
| 50%(H) | |
| 75% | |
| 100% | |
| 150% | |
| 200% | |
| 300% | |
| 400% | |
| 800% | |
| 1600% | |

表示メニュー

ページ(P)

| |
|-------------|
| 最初のページ(F) |
| 前のページ(P) |
| 次のページ(N) |
| 最後のページ(L) |
| ページを追加(A) |
| このページを削除(D) |
| 前のページと入れ替える |
| 次のページと入れ替える |

ページメニュー

拡大

位置合わせデータを拡大表示します。

縮小

位置合わせデータを縮小表示します。

標準

位置合わせデータを標準表示に戻します。

全体を表示

位置合わせデータ全体をウインドウサイズに合わせて表示します。

幅にあわせる

位置合わせデータの横幅をウインドウサイズに合わせて表示します。

25%~1600%

選択した率に合わせて、位置合わせデータを拡大、縮小表示します。

最初のページ

位置合わせデータが複数がある場合、最初のページの位置合わせデータを表示します。

前のページ

位置合わせデータが複数がある場合、現在表示しているページの前の位置合わせデータを表示します。

次のページ

位置合わせデータが複数がある場合、現在表示しているページの次の位置合わせデータを表示します。

最後のページ

位置合わせデータが複数がある場合、最後のページの位置合わせデータを表示します。

ページを追加

新しいページを追加します。

このページを削除

現在表示しているページを削除します。

前のページと入れ替える

現在表示しているページと前のページを入れ替えます。

次のページと入れ替える

現在表示しているページと次のページを入れ替えます。

画面・各部の説明

ヘルプ(H)

バージョン情報(V)...

ヘルプメニュー

バージョン情報

バージョン情報が表示されます。

○ツールボタン

 **選択** 配置しているオブジェクトを選択します。

 **画像** 画像オブジェクトを追加します。

 **マスク** マスクのオブジェクトを追加します。
マスクの重なってる部分は透明になり、印刷されません。

 **トリミング** 選択した画像オブジェクトの
不要な部分を切り取ります。

 **背面へ** 複数のオブジェクトがある場合、
選択したオブジェクトを背面に
表示します。

 **グループ解除** グループ化されたオブジェクトを
1つ1つの単独オブジェクトにします。

 **印刷** 作成した印刷データを印刷します。

 **次ページ** 次ページを表示します。

 **文字** テキストオブジェクトを追加します。

 **図形** 図形(直線・四角・丸・チェックマーク(×、
レ))オブジェクトを追加します。

 **回転** 選択しているオブジェクトをマウス操作で
回転します。

 **前面へ** 複数のオブジェクトがある場合、
選択したオブジェクトを前面に表示します。

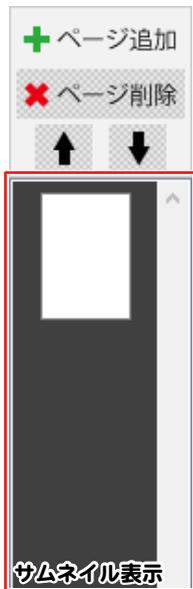
 **グループ化** 複数のオブジェクトを
一つのオブジェクトとしてまとめます。

 **位置揃え** 揃える方向や角度を指定して、複数の
オブジェクトの位置や角度を揃えます。

 **前ページ** 前ページを表示します。

画面・各部の説明

○ページ一覧表示



+ ページ追加 新しいページを追加します。

x ページ削除 選択したページを削除します。

↑ 選択したページと上のページを入れ替えます。

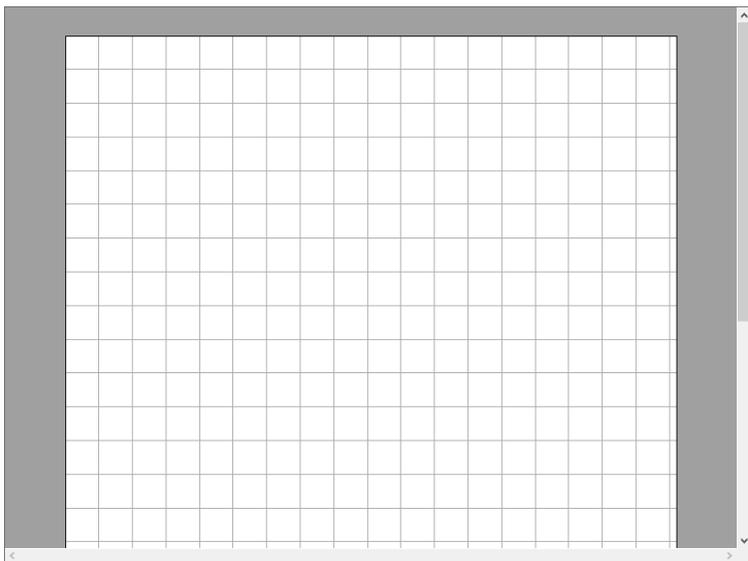
↓ 選択したページと下のページを入れ替えます。

サムネイル表示

ページのサムネイルが表示されます。

表示するページの選択やページの追加・削除・並び替えを行います。

○プレビュー表示



位置合わせデータのプレビューが表示されます。

位置合わせデータの作成・編集等を行います。

画面・各部の説明

○右クリックメニュー

| |
|---------------------|
| プロパティ(P)... |
| 縦書きにする(V) |
| オブジェクトのサイズと配置(S)... |
| 枠(B)... |
| コピー(C) |
| 貼り付け(P) |
| 削除(D) |

テキストオブジェクト上で右クリックした場合

| |
|------------------------|
| 画像ファイルを開く(O)... |
| 動画から... |
| 外部機器から取り込む(T)... |
| キャッシュから取り込む(H)... |
| トリミングを解除(U) |
| サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う(A) |
| 画像のサイズにあわせる(S) |
| 切り抜き(C) |
| 画像をエクスポート(E)... |
| 画像を消去する(R) |
| オブジェクトのサイズと配置(S)... |
| 枠(B)... |
| 日付(D)... |
| コピー(C) |
| 貼り付け(P) |
| 削除(D) |

画像オブジェクト上で右クリックした場合

プロパティ

テキストオブジェクトのプロパティ画面を表示します。

(詳細は21ページをご参照ください)

縦書きにする (横書きにする)

テキストが横書きの時は縦書きに、縦書きの時は横書きに変更します。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面を表示します。

(詳細は18ページをご参照ください)

枠

枠のプロパティ画面を表示します。

テキストオブジェクトに枠をつけます。

(詳細は19ページをご参照ください)

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。

(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

画像ファイルを開く

画像ファイルを開きます。

動画から

動画ファイルから画像を読み込みます。

外部機器から取り込む

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を読み込みます。

キャッシュから取り込む

前回使用した画像ファイルを再度使用することができます。

トリミングを解除

トリミングされた画像オブジェクトをトリミング前の状態に戻します。

サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う

チェックを入れると、画像オブジェクトを拡大縮小する際に縦と横の比率を固定したまま拡大縮小することができます。

画像のサイズにあわせる※

画像本来のサイズにオブジェクトのサイズを変更します。

切り抜き※

選択した型で画像が切り抜かれます。

画面・各部の説明

| |
|------------------------|
| 画像ファイルを開く(O)... |
| 動画から... |
| 外部機器から取り込む(T)... |
| キャッシュから取り込む(H)... |
| トリミングを解除(U) |
| サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う(A) |
| 画像のサイズにあわせる(S) |
| 切り抜き(C) |
| 画像をエクスポート(E)... |
| 画像を消去する(R) |
| オブジェクトのサイズと配置(S)... |
| 枠(B)... |
| 日付(D)... |
| コピー(C) |
| 貼り付け(P) |
| 削除(D) |

画像オブジェクト上で右クリックした場合

画像をエクスポート※

選択されている画像オブジェクトをJPEG形式で保存することができます。

画像を消去する※

選択されている画像オブジェクトの画像のみ消去します。※オブジェクトはそのまま残ります。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

枠

枠のプロパティ画面が表示されます。オブジェクトに枠をつけることができます。

日付※

画像にExif情報（デジタルカメラの画像情報）がある場合に設定できます。

画像の日時画面が表示されます。

（詳細は19～20ページをご参照ください）

画像に日付を表示することができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。（一時的にクリップボードに保存）

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

- ※「画像サイズにあわせる」「切り抜き」「画像をエクスポート」「画像を消去する」「日付」のメニューは、画像オブジェクトに画像ファイルを配置した状態で右クリックした時に表示されます。「日付」は、配置した画像ファイルにExif情報（デジタルカメラの画像情報）がある場合に表示されます。

画面・各部の説明

| |
|---------------------|
| プロパティ(P)... |
| オブジェクトのサイズと配置(S)... |
| コピー(C) |
| 貼り付け(P) |
| 削除(D) |

図形オブジェクト上で右クリックした場合

| |
|---------------------|
| オブジェクトのサイズと配置(S)... |
| コピー(C) |
| 貼り付け(P) |
| 削除(D) |

マスクオブジェクト上で右クリックした場合

プロパティ

図形のプロパティ画面を表示します。

(詳細は22ページをご覧ください)

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。

(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを

貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。

(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを

貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

画面・各部の説明

| |
|-----------------|
| 下絵を読み込む(L) ▶ |
| 下絵をマウス操作で回転(R) |
| 下絵をマウス操作で移動(M) |
| 下絵のマウス操作を終了(T) |
| 下絵を90度回転 |
| 下絵の回転と移動を解除(D) |
| 下絵の解像度を無視(I) |
| 下絵を一時的に非表示(H) |
| 下絵をエクスポート(E)... |
| 下絵を消去(C) |
| 貼り付け(P) |

オブジェクト上ではない場所で
右クリックした場合

下絵を読み込む

ファイルから

下絵として読み込む画像ファイルを開きます。

外部機器から

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を下絵として読み込みます。

キャッシュから

前回使用した下絵を再度使用することができます。

下絵をマウス操作で回転

読み込まれた下絵をマウス操作で回転させることができます。

下絵をマウス操作で移動

読み込まれた下絵をマウス操作で移動させることができます。

下絵の回転と移動を解除

下絵を読み込んだ状態まで戻します。

下絵のマウス操作を終了

読み込まれた下絵を操作できないよう固定します。

下絵を90度回転

読み込まれた下絵を90度ずつ回転させることができます。

下絵の解像度を無視

有効にすると、ディスプレイの解像度に合わせて画像が表示されます。

無効の場合は、画像ファイルの解像度が優先して表示されます。

下絵を一時的に非表示

読み込まれた下絵を一時的に非表示にすることができます。

下絵をエクスポート

読み込まれた下絵を画像として出力することができます。

下絵を消去

読み込まれた下絵を消去します。

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

画面・各部の説明

ファイルを開く画面

下絵選択画面で「ファイルを開く」を選択すると、
下のようなファイルを開く画面が表示されます。



ファイル一覧

保存している位置合わせデータのファイル一覧を表示します。
作成したファイルに表紙が設定されている場合は表紙のサムネイル画像を表示します。
表紙設定については、15ページをご参照ください。

OK

選択した位置合わせデータを開きます。

キャンセル

ファイルを開かずに、アルバムを開く画面を閉じます。

削除

選択した位置合わせデータのファイルを削除します。

解像度の選択画面

[ファイル]メニューから[画像形式で保存]を選択すると、
下のような解像度の選択画面が表示されます。



解像度

72dpi 96dpi 100dpi 120dpi 150dpi 200dpi
300dpi 400dpiから解像度を選択して PNG /
JPEG / BMP / GIF ファイルで保存します。

ファイルサイズ

選択した解像度で保存した場合の
ファイルサイズを表示します。

画像サイズ

選択した解像度で保存した場合の画像サイズを
表示します。

OK

設定した解像度で画像を保存します。

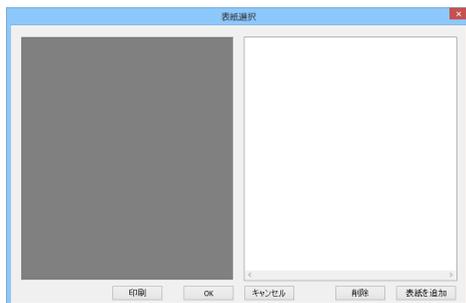
中止

画像を保存せずに、解像度の選択画面を閉じます。

画面・各部の説明

表紙設定画面

[ファイル]メニューから[表紙設定]を選択すると、
下のような表紙設定画面が表示されます。



印刷

選択した表紙を印刷します。

OK

選択した表紙画像を、作成中の位置合わせデータの表紙（サムネイル用）に設定して表紙設定画面を閉じます。

キャンセル

アルバムの表紙を設定せずに表紙設定画面を閉じます。

削除

選択した表紙を削除します。

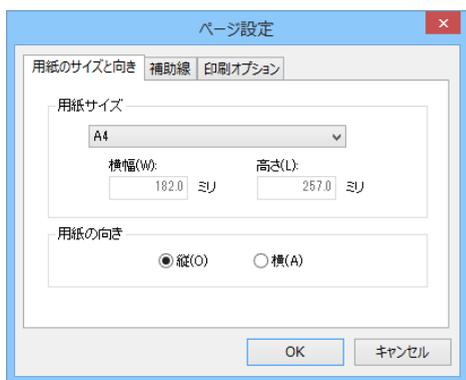
削除後は、キャンセルボタンをクリックして表紙設定画面を閉じます。削除できる表紙は、追加した表紙のみとなります。

表紙を追加

表紙に使用する画像を追加します。

ページ設定画面

[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択すると、
下のようなページ設定画面が表示されます。



【用紙のサイズと向き】タブ

用紙サイズ

▼をクリックして、用紙サイズを設定します。

※ユーザー定義は、幅と高さに数字を入力した際、既存の用紙サイズと異なる場合のみ自動切替されます。

直接選択できません。

幅

アルバム用紙の幅のサイズを0.1ミリ単位で設定できます。

高さ

アルバム用紙の高さのサイズを0.1ミリ単位で設定できます。

用紙の向き(縦・横)

用紙の向きを設定します。

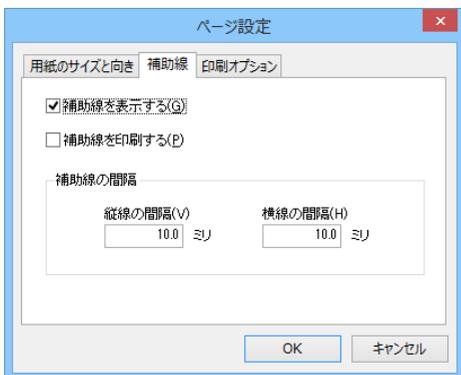
OK (全タブ共通)

設定を保存して、ページ設定画面を閉じます。

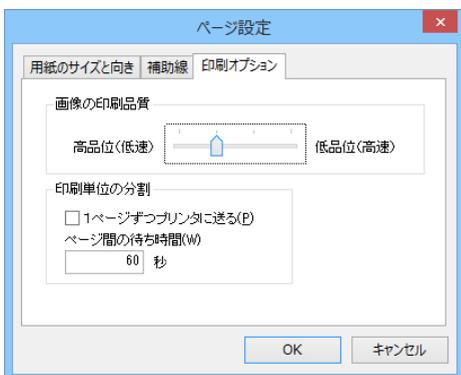
キャンセル (全タブ共通)

設定を保存せずに、ページ設定画面を閉じます。

画面・各部の説明

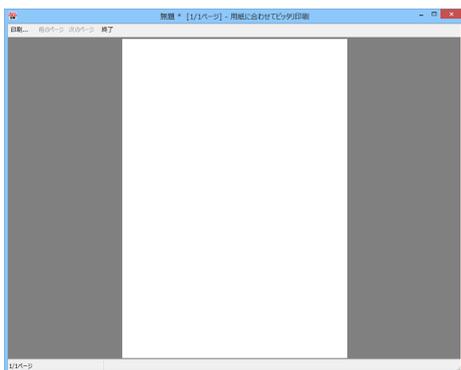


【補助線】タブ



【印刷オプション】タブ

印刷プレビュー画面



補助線を表示する

チェックを入れると、アルバムデータを作成する際の目安となる線を表示します。
※補助線は印刷されません。

補助線を印刷する

チェックを入れると、アルバムデータを作成する際の目安となる線を印刷します。

補助線の間隔

縦線の間隔

縦線の間隔を0.1ミリ単位で設定できます。

横線の間隔

横線の間隔を0.1ミリ単位で設定できます。

画像の印刷品質

高品位⇄低品位

印刷時の画像の品質を設定します。

印刷単位の分割

1ページずつプリンタに送る

チェックを入れると、1ページずつ印刷データをプリンタに送ります。

ページ間の待ち時間

1秒単位でプリンタに印刷データを送る待機時間を設定します。

印刷

プレビュー表示している位置合わせデータを印刷します。

前のページ

前の印刷データのプレビューを表示します。

次のページ

次の印刷データのプレビューを表示します。

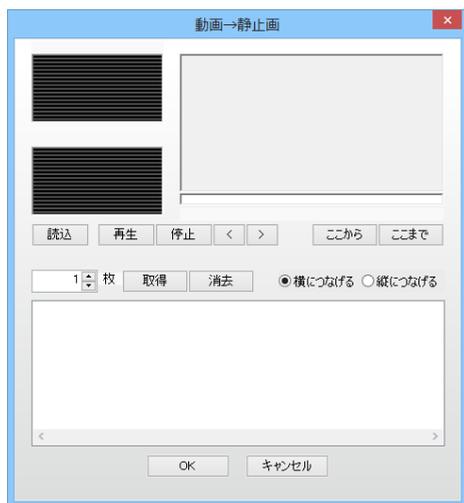
終了

印刷プレビュー画面を閉じます。

画面・各部の説明

動画→静止画面

画像オブジェクト上で右クリックして表示されるメニューから
[動画から...]を選択すると、下のような動画→静止画面が表示されます。



読み込

静止画を取得する動画を読み込みます。

再生

読み込んだ動画を再生します。

停止

動画の再生を停止します。

<

動画を一コマ巻き戻します。

>

動画を一コマ早送りします。

ここから

静止画の取得を開始する場所を設定します。

ここまで

静止画の取得を終了する場所を設定します。

1 枚

取得する静止画の枚数を設定します。

※取得できる枚数は20枚までです。

取得

読み込んだ動画から、設定した枚数の静止画を自動取得します。

消去

選択した静止画を消去します。

横につなげる

静止画を横につなげて配置します。

縦につなげる

静止画を縦に繋げて配置します。

OK

画像オブジェクトに取得した静止画を配置して画面を閉じます。

キャンセル

静止画を配置せずに画面を閉じます。

画面・各部の説明

オブジェクトのサイズと配置画面

オブジェクト上で右クリックして表示されるメニューから [オブジェクトのサイズと配置] を選択すると、
下のようなオブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと配置

サイズと位置

サイズと位置を固定する

幅 39.16 ミリ 高さ 23.82 ミリ

横位置 37.04 ミリ 縦位置 35.98 ミリ

重なり順番

1オブジェクト中 1 番目

最前面 最背面

OK キャンセル

サイズと位置

□サイズと位置を固定する

チェックを入れると、配置しているオブジェクトのサイズと位置を固定します。

幅 高さ

配置しているオブジェクトの幅と高さを表示します。

オブジェクトのサイズと位置を固定しない場合、幅と高さを数値入力して大きさを設定することができます。

横位置 縦位置

配置しているオブジェクトの横位置と縦位置を表示します。

オブジェクトのサイズと位置を固定しない場合、横位置と縦位置を数値入力して配置する位置を設定することができます。

重なり順番

○オブジェクト中 1 番目

「○オブジェクト中」の○には、表示しているページ内にあるオブジェクトの数が表示されます。

選択しているオブジェクトの重なり順番を▼をクリックして数値設定します。

最前面

選択しているオブジェクトの重なり順番を最前面に設定します。

最背面

選択しているオブジェクトの重なり順番を最背面に設定します。

OK

オブジェクトのサイズ、位置、重なり順番の設定を、オブジェクトに反映します。

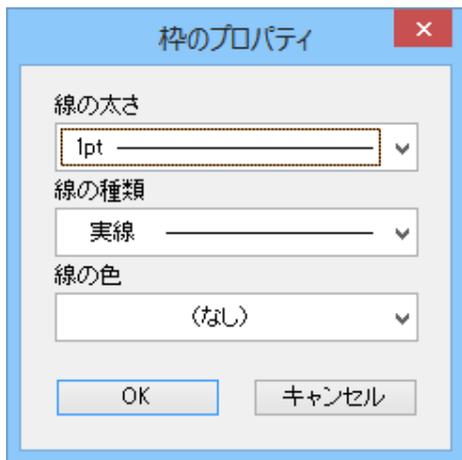
キャンセル

設定内容を反映せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

枠のプロパティ画面

画像オブジェクト、文字オブジェクト上で右クリックして表示されるメニューから[枠]を選択すると、下のような枠のプロパティ画面が表示されます。



線の太さ

▼をクリックして、1~10ptから枠線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、実線・破線・点線・1点鎖線・2点鎖線から線の種類を設定します。

線の色

▼をクリックして、線の色を設定します。枠をつけない場合は、「なし」を選択します。「その他の色」を選択すると、色の設定画面が表示されますので、色を指定します。

OK

枠線の太さ、枠線の種類、枠線の色の設定を、オブジェクトに反映します。

キャンセル

設定内容を反映せずに、画面を閉じます。

画像の日時画面

画像オブジェクトを右クリックして表示されるメニューから[日付]を選択すると、下のような画像の日時画面が表示されます。画像にExif情報(デジタルカメラの画像情報)がない場合は、日時の表示はできません。



日時を表示

チェックを入れると、画像に日時を表示します。

例: 日時の表示あり

日時の表示なし



日付の形式

サンプル

[種類]から選択した形式で日付の表示サンプルを表示します。

種類

日付の表示の種類を選択します。

時刻の形式

サンプル

[種類]から選択した形式で時刻の表示サンプルを表示します。

種類

時刻の表示の種類を選択します。

画面・各部の説明



時刻の形式

サンプル

[種類]から選択した形式で時刻の表示サンプルを表示します。

種類

時刻の表示の種類を選択します。

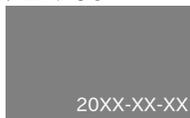
表示位置

日付を表示する画像オブジェクト内の位置を左上・上・右上・中央・左下・下・右下の中から設定します。

時刻を先に表示

チェックを入れると、日付の前に時刻表示します。

例: チェックなし



20XX-XX-XX

例: チェックあり



XX:XX 20XX-XX-XX

↑時刻を表示

フォント設定

表示する日時のフォントを設定します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

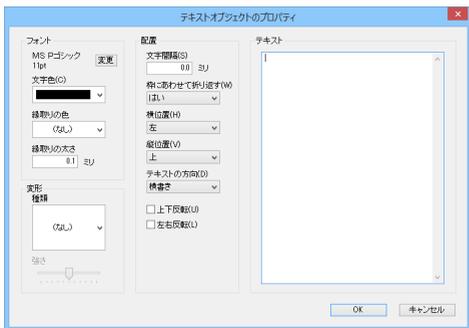
キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

テキストオブジェクトのプロパティ画面

テキストオブジェクトをダブルクリックすると、下のようなテキストオブジェクトのプロパティ画面が表示されます。※右クリックでも表示することができます。(10ページをご参照ください)



フォント

変更

フォント画面が開き、パソコンの中に入っているフォントから、使用するフォントを選択、フォントスタイルやフォントサイズを設定します。

文字色

▼をクリックして、フォントの色を変更します。

縁取りの色

▼をクリックして、文字の縁取りの色を変更します。

縁取りの太さ

数値を入力して、文字の縁取りの太さを設定します。

変形

種類

▼をクリックして、変形の種類を選択します。

強さ

つまみをドラッグ&ドロップで調整して、変形の度合いを設定します。

配置

文字間隔

0.1ミリ単位で文字と文字の間を設定することができます。

例：「あいう」と入力した場合、

「あ」と「い」、「い」と「う」の間の間隔を設定します。

枠にあわせて折り返す

▼をクリックして[はい]を選択すると、テキストオブジェクトの枠に沿って、文章を折り返します。

横位置

▼をクリックして、テキストオブジェクト枠内の文字の位置を左・中央・右の中から設定します。

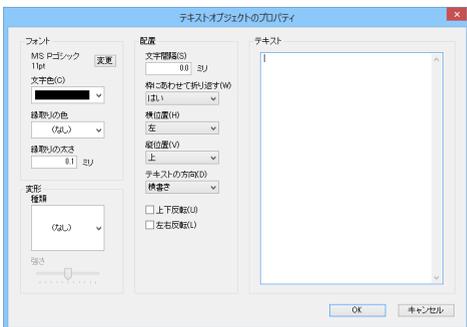
縦位置

▼をクリックして、テキストオブジェクト枠内の文字の位置を上・中央・下の中から設定します。

テキストの方向

▼をクリックして、横書き、または縦書きを選択します。

画面・各部の説明



上下反転

チェックを入れると[テキスト]に入力した文字を上下反転した状態でテキストオブジェクトに配置します。

左右反転

チェックを入れると[テキスト]に入力した文字を左右反転した状態でテキストオブジェクトに配置します。

テキスト

テキストオブジェクトに入力する文字を入力します。

OK

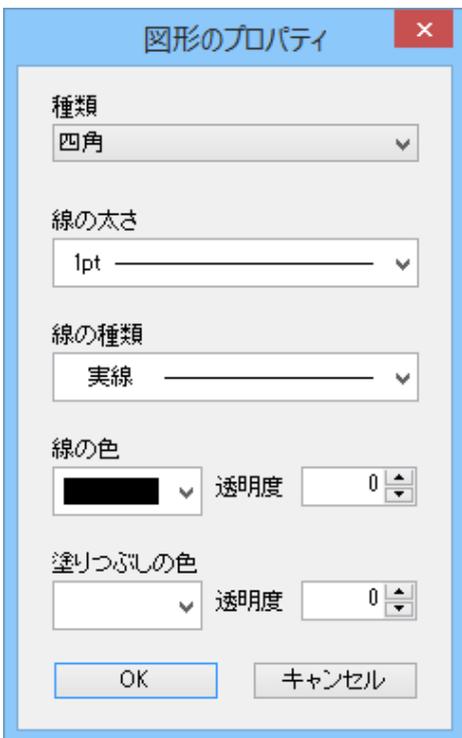
設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

図形のプロパティ画面

図形オブジェクトをダブルクリックすると、下のような図形のプロパティ画面が表示されます。
※右クリックでも表示することができます。(12ページをご覧ください)



種類

▼をクリックして、作成する図形の種類を直線・四角・丸・チェックマーク (×、レ) から設定します。

線の太さ

▼をクリックして、1~10ptから図形の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、実線・破線・点線・1点鎖線・2点鎖線から線の種類を設定します。

線の色

▼をクリックして、線(図形周囲の線)の色を設定します。

塗りつぶしの色

▼をクリックして、図形の中を塗りつぶす色を設定します。

OK

設定した内容で図形を作成します。

キャンセル

設定した内容で図形を作成せずに、画面を閉じます。

よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウイルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista/
7/8.1)「インストールプログラムにはディレクトリ〜にアクセスする権限がありません。
インストールを継続できません。管理者としてログインするか、
またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：ソフトの起動ができません

A：以下の項目をご確認ください。

- インストールは完了しているか。
- 管理者権限でログインしているか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、
それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

よくあるお問い合わせ

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OS毎に異なりますので以下の内容をご確認ください。

また、作成済みのデータなどは必要に応じて別の場所(別のドライブ)へコピー等を済ませておいてください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(製本マニュアル5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→pittariフォルダーを削除します。

Windows Vista、7、8、8.1の場合

1. 「アンインストール方法(製本マニュアル5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター(Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→pittariフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

Windows XPの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows Vistaの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 8、8.1の場合

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

よくあるお問い合わせ

操作について

Q：読み込んだ写真を編集することはできるの？

A：本ソフトには写真(画像)を編集する機能はついておりません。

Q：ファイルを開くとNO IMAGEと表示される。

A：NO IMAGEには表紙を設定します。

表紙の作成例は取扱説明書の35～37ページをご覧ください。

Q：印刷位置がずれる。

A：環境によっては下絵が正常に取り込まれず、

印刷位置がずれる場合があります。

お手数ですが、文字や下絵の配置を移動して調整をお願いします。

Q：オブジェクトの回転を固定させておきたいのに、マウスでオブジェクトに触れると移動できずにまた回転してしまいます。

A：オブジェクトを回転させてお好みの角度に傾きましたら、一度画面左上の「選択」ボタンをクリックしてください。

「選択」ボタンクリック後であれば固定された状態になりますので、マウスで触れても回転が行われず、オブジェクトの移動などをスムーズに行うことができます。

再び回転させる場合には、回転させたいオブジェクトを直接マウスで選択した後、

「回転」ボタンをクリックしてください。

Q：回転の軸となる基準はどこになるの？複数のオブジェクトで回転する場合は？

A：オブジェクトの中心が軸となって回転します。複数のオブジェクトをまとめて回転させるには、複数のオブジェクト全体の外周から中心を割り出して回転します。

Q：文字の形を斜体にしたり、文字の上に取り消し線をつけることはできるの？

A：テキストオブジェクトプロパティ画面のフォント内にて設定することができます。

スタイル：標準・斜体・太字・太字 斜体

文字飾り：打ち消し線・下線

Q：数字や文字が入力できない 入力しているのに登録されない。

A：次の内容をご確認ください。

- ・数字や文字を入力する欄でカーソルが点滅しているか
- ・キーボードの設定(NumLockキーのオン/オフ等)
- ・入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください)

Q：データを別のパソコンに移すには？

A：ファイルメニューの「バックアップ」をクリックすると保存ファイルの場所が表示されます。

データを移すファイルをコピーして頂き、USBメモリ等に移してください。

別のパソコンに本ソフトをインストールし、ファイルメニューの「バックアップ」をクリックして保存ファイルの場所が表示されましたら、その中にUSBメモリ等に移したファイルを入れてください。

よくあるお問い合わせ

印刷について

Q：印刷ができません プレビューもできません

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自身がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。

一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、

その設定によっては、データを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行われず。

パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初はテスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

Q：ソフトに対応している用紙サイズは？

A：基本的に、本ソフトで印刷することが可能な用紙サイズはL判 / 2L判 / A4 / B5 / はがきサイズになり、接続されているプリンターがこの用紙サイズに対応していることが条件になります。

取扱説明書の2ページの動作環境をご確認ください。

データについて（保存・開くなど）

Q：対応している画像・動画形式は？

A：画像データの読込はBMP / JPEG / PNG / TIFF / EMF形式に対応しています。

画像データで保存はPNG / JPEG / BMP / GIFで保存できます。

動画データの読込はMPEG1 / AVI / WMV形式に対応しています。

Q：画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A：画像データが破損してしまっているか、対応していない形式である可能性があります。

Q：画像を開きたいが、どこに保存したか分からなくなってしまったので、検索したい

A：本ソフトには検索機能はありません。Windowsの検索機能などで検索を行ってください。

よくあるお問い合わせ

その他

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC・1ユーザー』でご利用いただくソフトです。
1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。
ネットワーク等でごご利用いただくことはできません。

Q：入力した文字が文字化けしてしまいます

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows 8、8.1の場合】

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

【Windows 8、8.1の場合】

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q：「2014 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

よくあるお問い合わせ

【Windows 8、8.1の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。

| | | |
|---------|---------|-----------------|
| 「データ形式」 | 短い形式(S) | yyyy/MM/dd |
| | 長い形式(L) | yyyy'年'M'月'd'日' |
| 「カレンダー」 | 西暦(日本語) | |
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

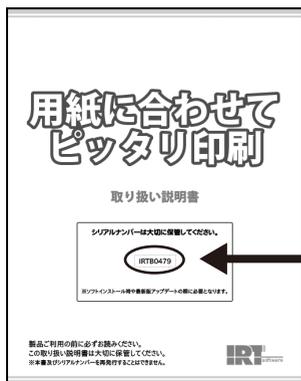
Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン
例:「用紙に合わせてピッタリ印刷」

○ソフトのシリアルナンバー
本書の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。

IRTCORPORATION 株式会社アイアールティー

用紙に合わせて ピッタリ印刷

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0479

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。

IRT software

目次

| | |
|----------------------|-------|
| 動作環境・その他 | 2 |
| インストール方法とアンインストール方法 | 3~6 |
| 起動方法 | 7~8 |
| 下絵を読み込む | |
| 下絵を画像から読み込む | 9~11 |
| 下絵をスキャナーから読み込む | 12 |
| 位置合わせをする | |
| 文字を入力する | 13~16 |
| 図形を配置する | 17~20 |
| オブジェクトの位置を揃える | 21 |
| 位置合わせデータを保存する | 22 |
| 位置合わせデータを印刷する | 23 |
| その他の機能・操作説明 | |
| 保存した位置合わせデータを開く | 24~25 |
| 画像を配置する | 26~27 |
| 画像をトリミングする | 28 |
| 画像を切り抜く | 29 |
| 画像に日付を表示する | 30~32 |
| マスクを配置する | 33 |
| 位置合わせデータを画像として保存する | 34 |
| 表紙を設定する | 35~37 |
| 動画から画像を読み込む | 38~41 |
| 位置合わせデータのバックアップを作成する | 42 |
| バックアップを復元する | 43 |
| お問い合わせ窓口 | 45~46 |



PDFマニュアルについて

本ソフトには、PDF マニュアルが同梱されております。
ソフトをインストールすると、パソコン上に PDF マニュアルのショートカットアイコンが表示されます。(7~8 ページをご参照ください)

PDF マニュアルには、「ソフトの画面・各部の説明」と「よくあるお問い合わせ」を掲載しておりますので、冊子の取扱説明書とあわせてご覧ください。

動作環境

- 対応OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 ※Mac には対応しておりません。
- ※日本語版OS 32bitOSのみの対応です。各種ServerOS等には対応しておりません。
- Windows 7 / 8 / 8.1 の64bitでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。
- ※Windows 8 / 8.1では、デスクトップモードのみ対応です。
- ※Windows 8.1 RTM版で検証しました。
- サービスパック : 最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- CPU : Intel プロセッサ 1GHz以上 (または同等の互換プロセッサ)
- メモリ : 1GB以上 (Windows 7 / 8 / 8.1 の場合、2GB以上)
- モニター : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 1GB以上の空き容量 (インストール時)※データ保存の為の空き容量が別途必要となります。
- スキャナー : TWA IN32ドライバが対応しているスキャナー
- プリンター : L判 / 2L判 / A4 / B5 / はがきの用紙サイズに対応した、正常に動作するレーザーもしくはインクジェットプリンター
※ユーザー定義で用紙サイズを設定することもできます。
- その他 : インターネット接続環境必須
- ※PDF閲覧ソフトのインストールやアップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。
- 対応ファイル
- 画像読み込 : BMP / JPEG / PNG / TIFF / EMF
- 画像保存 : BMP / JPEG / PNG / GIF
- 動画読み込 : MPEG1 / AVI / WMV
- その他
- ※他のソフトとの互換性はありません。
- ※あまりにも大きすぎる画像や一度にたくさんの画像を使用すると、正常に印刷ができない場合やパソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
- ※BMP / JPEG / PNG / TIFF / EMFファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。
- 特殊な画像ファイル (CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
- ※TIFFファイルは読み込めない場合があります。
- ※日付表示はExifという撮影日時の情報が予め入っている時のみできます。
- 情報が入っていない場合にはテキスト機能で直接入力する形になります。
- ※用紙サイズをページ毎に設定することはできません。
- ※宅配便の送り状など複写式伝票には対応しておりません。
- ※文字のフォントはお使いのパソコンのフォントから選択して使用することができます。
- 本ソフトにはフォントは収録されておりません。また一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。
- ※動画などの対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。
- ※お使いのパソコン上で正常に再生できる動画のみの対応となります。
- ※全てのファイルの入力を保証するものではありません。
- ※プリンターによっては印刷位置に多少のズレが生じる場合や印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。
- ※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。
- (複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)
- ※プリンターと用紙の組み合わせ等によっては、対応用紙サイズであっても印刷できない場合があります。
- ※本ソフトをインストールする際、PDFマニュアルがインストールされます。
- PDFマニュアルを見るにはPDFファイルが閲覧できる環境が必要となります。
- ※ネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
- ※1つのパソコンに1ユーザー1ライセンスとなっております。複数の台数でソフトを使用される場合は台数分のソフトをご用意ください。
- サポートについて :
- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。
- また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
- ※パソコン本体等の各種ハードウェア、各種ソフトウェアについての
お問い合わせやサポートにつきましては各メーカーに直接お問い合わせください。
- その他 :
- ※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
- ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
- ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

その他

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。
IntelはIntel Corporationの登録商標または商標です。
Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標または商標です。
その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。
著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。
本製品は、株式会社アイアルティ어의オリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『用紙に合わせてピッタリ印刷』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外にデータ保存の為の空き容量が別途必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。
※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

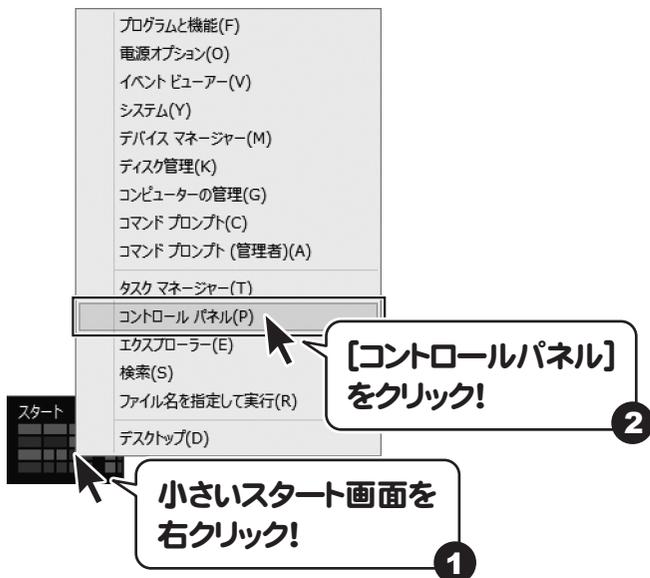
アンインストール方法

お使いのパソコンから『用紙に合わせてピッタリ印刷』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「用紙に合わせてピッタリ印刷」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが
実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

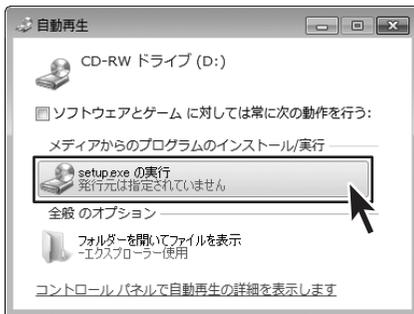
インストール方法とアンインストール方法

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



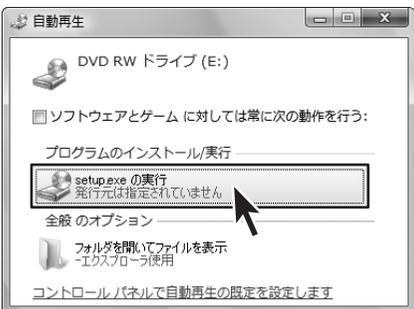
Windows 8、8.1で[自動再生]画面が
表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



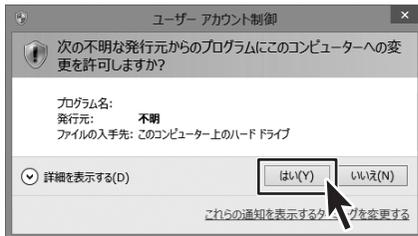
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



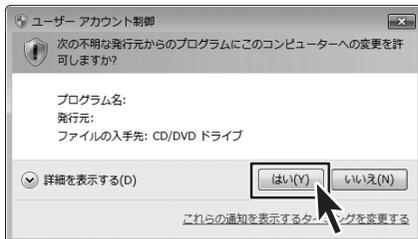
Windows Vistaで[自動再生]画面が
表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



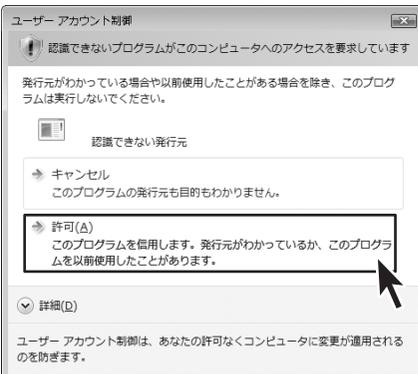
Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合

[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用させていただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認いただき、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面 (Windows 8) からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせませす。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「IRT」→「用紙に合わせてピッタリ印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



デスクトップ左下の



ボタン (Windows Vista の場合は  ボタン、Windows XP の場合は [スタート] ボタン) をクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「用紙に合わせてピタリ印刷」→「用紙に合わせてピタリ印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「用紙に合わせてピタリ印刷」のショートカットアイコンが作成されます。



用紙に合わせてピタリ印刷
デスクトップショートカットアイコン



用紙に合わせてピタリ印刷_ PDFマニュアル
デスクトップショートカットアイコン

下絵を読み込む

下絵を画像から読み込む

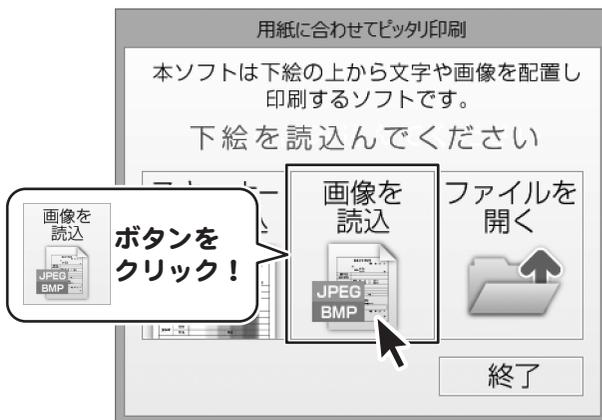
あらかじめ用意された画像を下絵として読み込みます。

1 開く画面を表示します

「用紙に合わせてピッタリ印刷」を起動します。
(起動方法は、7～8ページをご参照ください。)

右のような下絵選択画面が表示されますので、

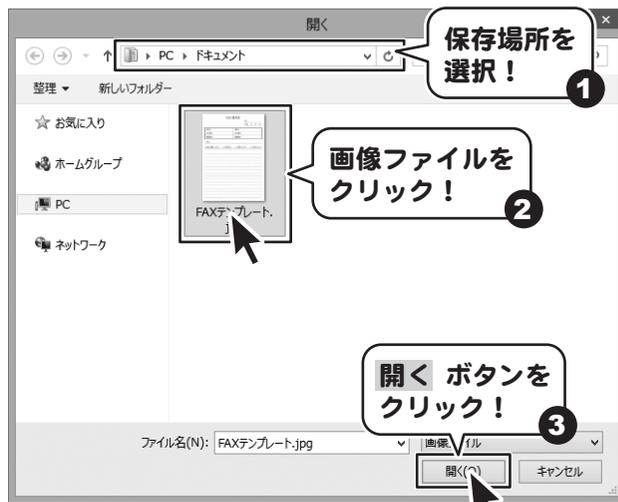
 ボタンをクリックして、
開く画面を表示します。



2 読み込む画像を選択します

開く画面が表示されましたら、
画像の保存場所を選択し、画像を選択して、
開く ボタンをクリックします。

下絵として読み込むことができるファイルは、
JPG/BMP/EMF形式のファイルです。



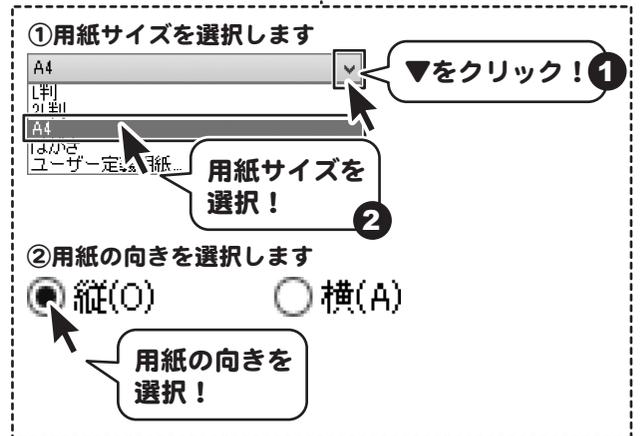
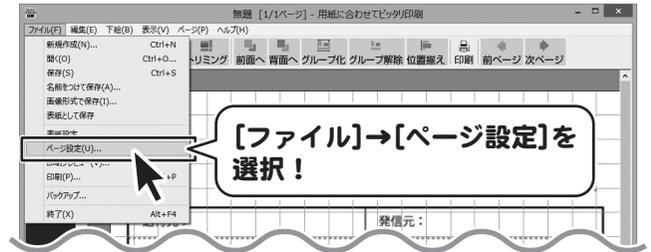
下絵を読み込む

3 ページ設定を行います

下絵となる画像を読み込めましたら、
[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択して
ページ設定画面が表示します。

[用紙のサイズと向き]タブをクリックして、
用紙サイズと用紙の向きを設定します。

次に、[補助線]タブをクリックして、補助線表示の
有無、補助線の表示間隔を設定し、
OK ボタンをクリックします。



下絵を読み込む



下絵を読み込む

下絵をスキャナーから読み込む

スキャナーを使用して読み込んだ画像を下絵として使用します。

1 スキャナーを接続します

「用紙に合わせてピッタリ印刷」を起動する前にあらかじめ、使用するスキャナーをご用意いただき、ドライバーのインストールを行います。

スキャナーの接続、ドライバーのインストール方法はスキャナーごとに異なりますので、お持ちのスキャナーのマニュアルをご覧ください。

2 スキャナーを選択します

スキャナーが接続できたら、「用紙に合わせてピッタリ印刷」を起動します。（起動方法は、7～8ページをご参照ください。）

右のような下絵選択画面が表示されますので、

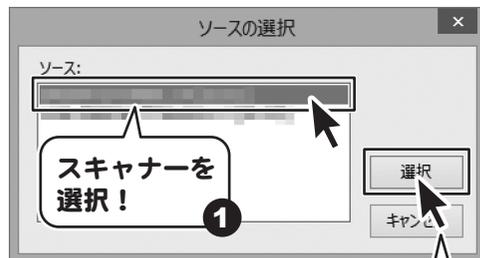
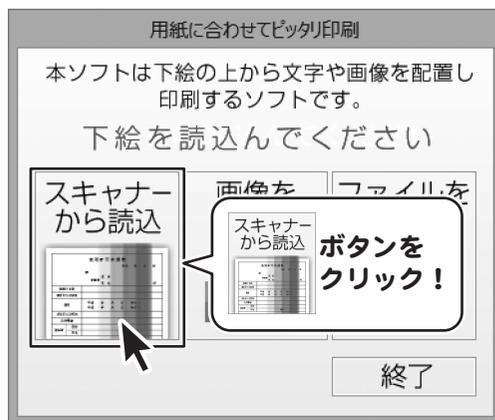


ボタンをクリックします

ソースの選択画面が表示されますので、読み込みに使用するスキャナーを選択して **選択** ボタンをクリックします。

選択されたスキャナーの画面が表示されましたら、お持ちのスキャナーのマニュアルをご覧になりながら、スキャナーを使用して下絵を取り込みます。

下絵が読み込めましたら、10～11ページを参考にページ設定を行います。



2

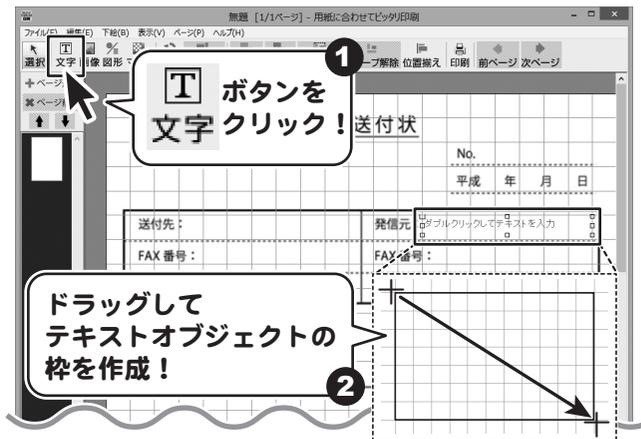
位置合わせをする

文字を入力する

1 テキストオブジェクトを配置します

T ボタンをクリックします。
文字

カーソルが十字になりますので、ドラッグしてテキストオブジェクトの枠を作成します。(枠の大きさは、後から調整できます。)



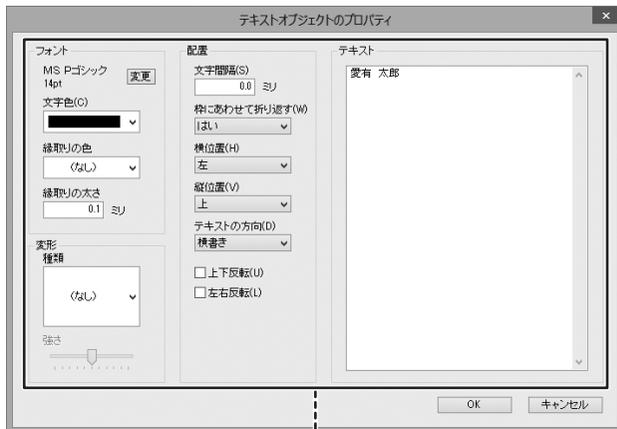
2 テキストオブジェクトのプロパティを設定します

テキストオブジェクトの枠を作成したら、テキストオブジェクトの枠内をダブルクリックします。

テキストオブジェクトのプロパティ画面が表示されますので、各項目を設定します。各項目の設定が終わりましたら、OK ボタンをクリックします。



位置合わせをする



① フォントを設定します

MS Pゴシック
14pt



変更 ボタンを
クリック!

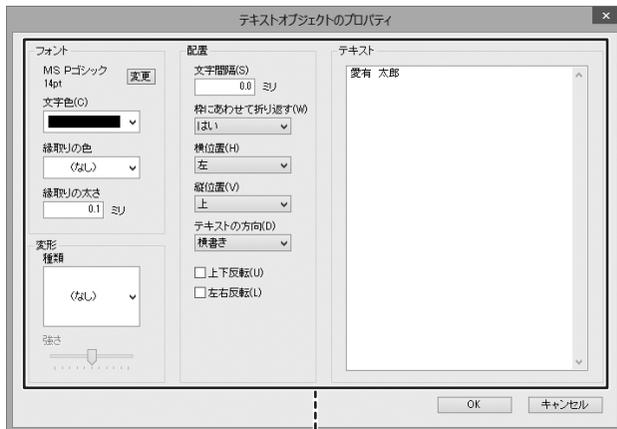


② 文字色を選択します

文字色(C)



位置合わせをする



③折り返しを設定します

枠にあわせて折り返す(W)

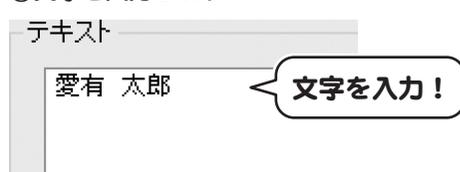


④テキストの方向を選択します

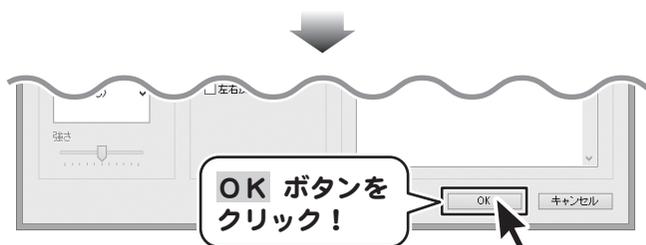
テキストの方向(D)



⑤文字を入力します



位置合わせをする



3 テキストオブジェクトの配置を調整します

テキストオブジェクトのプロパティが設定できたら、テキストオブジェクトのサイズと位置を調整します。

テキストオブジェクトの配置が調整できたら、13~16ページの手順を繰り返して、テキストオブジェクトを配置していきます。



マウス操作でオブジェクトのサイズ・位置を調整する

テキストオブジェクトのほかにも、画像、図形、マスクオブジェクトもマウス操作でサイズ、位置を調整することができます。

サイズ変更

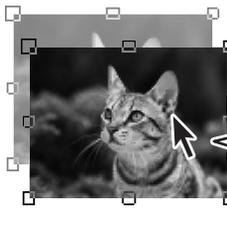
オブジェクトの周辺にある□にマウスカーソルを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、オブジェクトのサイズを変更できます。



□を左クリックしたまま移動!

位置変更

オブジェクトの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、オブジェクトの位置を変更できます。



枠内を左クリックしたまま移動!

位置合わせをする

図形を配置する

1 図形オブジェクトを配置します



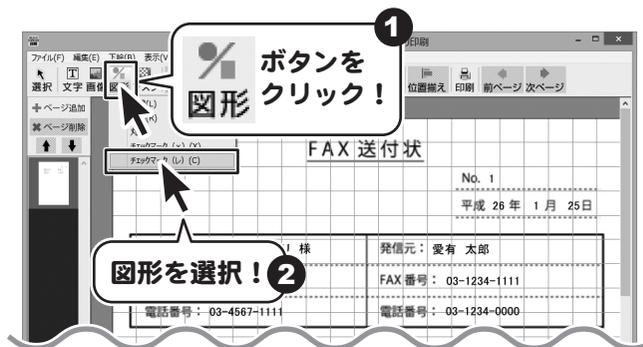
ボタンをクリックし、

図形

表示されるメニューから図形の種類を選択します。
(ここでは、四角を選択)

マウスポインターが十字になりますので

ドラッグして、図形オブジェクトの枠を作成します。

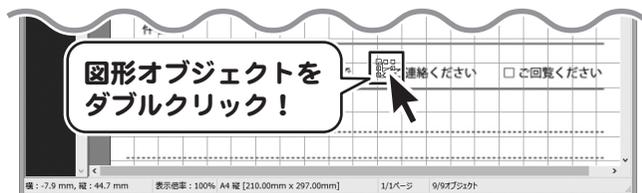


位置合わせをする

2 図形のプロパティを設定します

図形オブジェクトの枠を作成しましたら、
図形オブジェクトの枠内をダブルクリックします。

図形のプロパティ画面が表示されましたら
各項目を設定して、OK ボタンをクリックします。



①線の太さを選択します

線の太さ

| | |
|------|---|
| 1pt | ▼ |
| 1pt | ▼ |
| 2pt | |
| 3pt | |
| 4pt | |
| 5pt | |
| 6pt | |
| 7pt | |
| 8pt | |
| 9pt | |
| 10pt | |

▼をクリック! ①

線の太さを
選択! ②

②線の種類を選択します

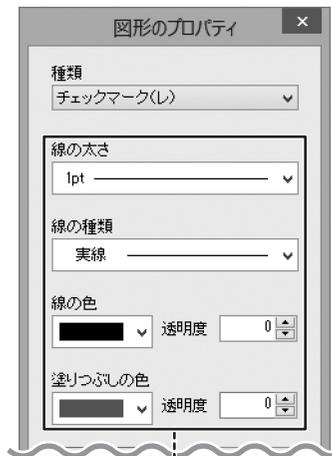
線の種類

| | |
|------|---|
| 実線 | ▼ |
| 実線 | ▼ |
| 破線 | |
| 点線 | |
| 一点鎖線 | |
| 二点鎖線 | |

▼をクリック! ①

線の種類を
選択! ②

位置合わせをする



③線の色を選択します
線の色

▼をクリック！ ①

線の色を選択！ ②

その他の色...

④塗りつぶしの色を選択します
塗りつぶしの色

▼をクリック！ ①

塗りつぶしの色を選択！ ②

その他の色...

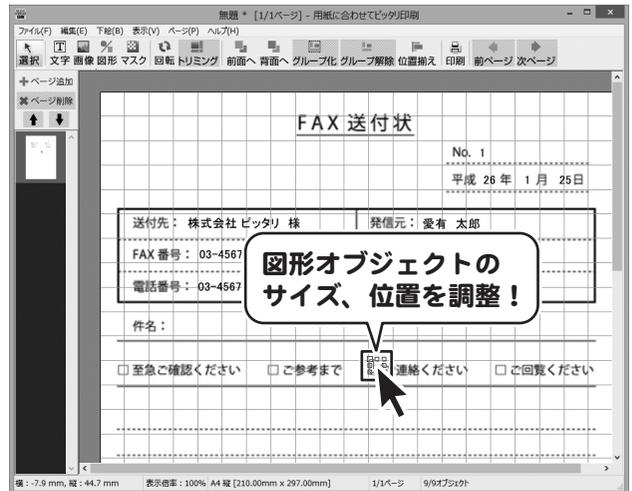
位置合わせをする



3 図形オブジェクトの配置を調整します

図形オブジェクトのプロパティが設定できたら、図形オブジェクトのサイズと位置を調整します。

図形オブジェクトの配置が調整できたら、17～20ページの手順を繰り返して、図形オブジェクトを配置していきます。



位置合わせをする

オブジェクトの位置を揃える

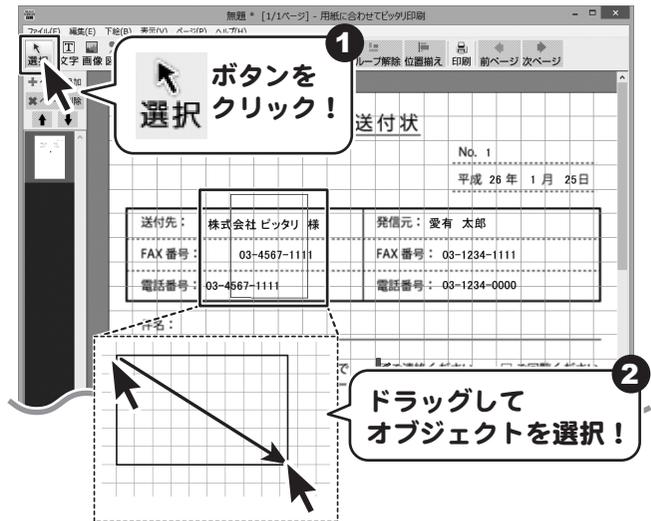
複数のオブジェクトを選択して、位置を揃えることができます。

1 位置を揃えるオブジェクトを選択します

選択 ボタンをクリックし、

選択モードになっていることを確認して、ドラッグして、位置を揃えるオブジェクトを選択します。

Ctrlキーを押しながらオブジェクトをクリックしても複数のオブジェクトを選択することができます。選択されたオブジェクトをCtrlキーを押しながらクリックすると、選択を解除することができます。

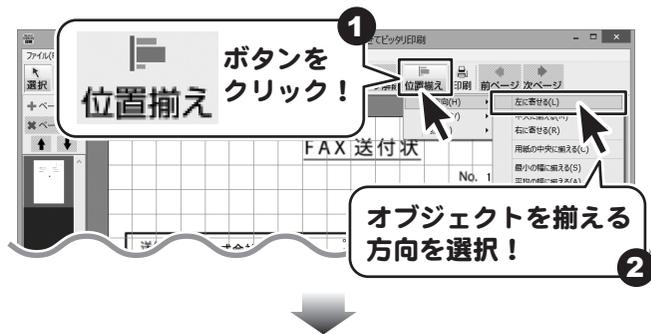


2 オブジェクトの位置を揃えます

位置を揃えるオブジェクトを選択できましたら、

位置揃え ボタンをクリックして、

表示されるメニューから、オブジェクトを揃える方向を選択します。
(ここでは、横方向→左に寄せるを選択)



オブジェクトの位置が揃いました



位置合わせデータを保存する

位置合わせデータが作成できましたら、
[ファイル]メニューから[保存]を選択します。
はじめて保存する場合は名前を付けて保存画面が
表示されますので、ファイル名を入力して
OK ボタンをクリックします。

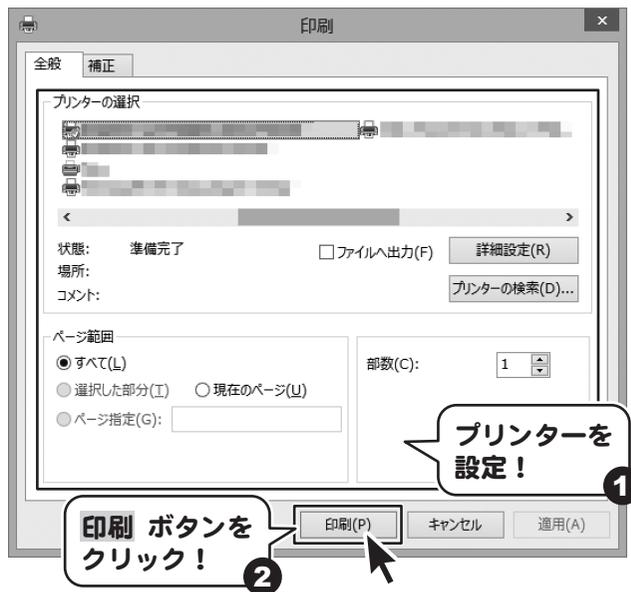
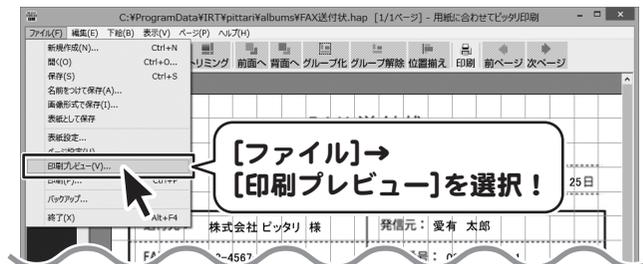
ファイルを開いた場合や二度目の保存など、
すでに保存したことのあるデータの場合は
名前を付けて保存画面は表示されず、
上書き保存されます。



位置合わせデータを印刷する

[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択します。
印刷プレビュー画面が表示されますので、印刷プレビューを確認し、印刷 ボタンをクリックします。

印刷画面が表示されますので、プリンターの設定をして、印刷 ボタンをクリックすると、印刷がはじまります。



その他の機能・操作説明

保存した位置合わせデータを開く

保存した位置合わせをしたデータを開いて、途中から作業を行います。

1 ファイルを開く画面を表示します

アルバム作成画面からファイルを開く場合

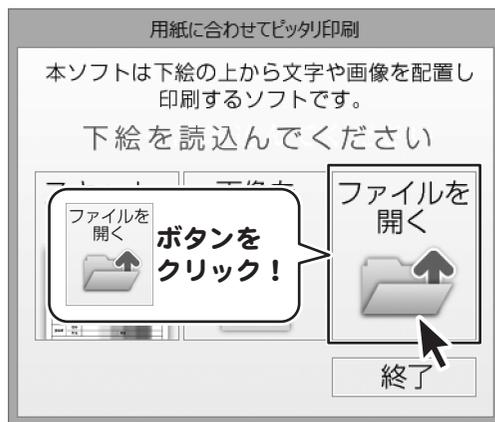
「用紙に合わせてピッタリ印刷」を起動します。
(起動方法は、7～8ページをご参照ください。)

右のような下絵選択画面が表示されますので、



ボタンをクリックして、

ファイルを開く画面を表示します。



メイン画面からファイルを開く場合

作業中などメイン画面からファイルを開く場合は、
[ファイル]メニューから[開く]を選択します。

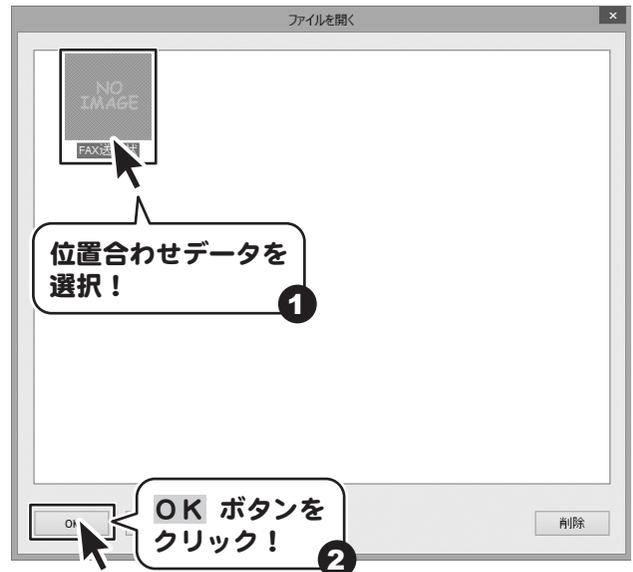
※作業中のファイルがありましたら、保存を確認
してから、ファイルを開く作業を行ってください。



その他の機能・操作説明

2 位置合わせデータを開きます

ファイルを開く画面が表示されましたら、開きたい位置合わせデータを選択し、OK ボタンをクリックします。



位置合わせデータが開きました

その他の機能・操作説明

画像を配置する

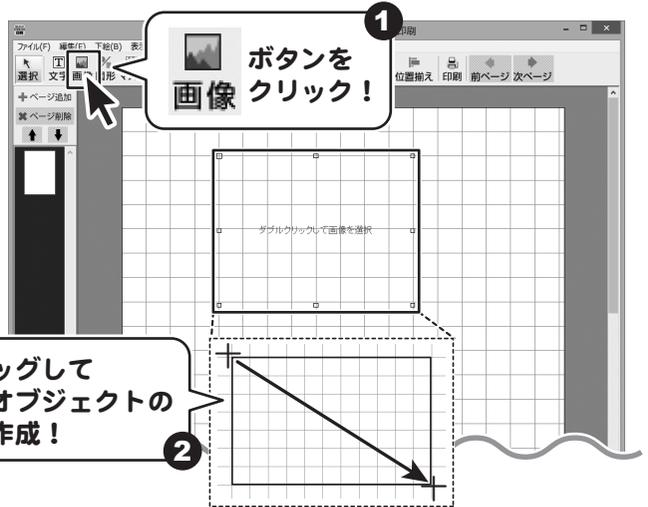
1 画像オブジェクトを配置します



ボタンをクリックします。

画像

カーソルが十字になりますので、ドラッグして画像オブジェクトの枠を作成します。
(枠の大きさは、後から調整できます。)



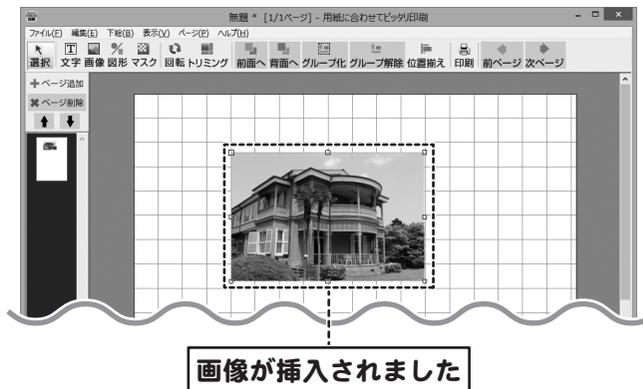
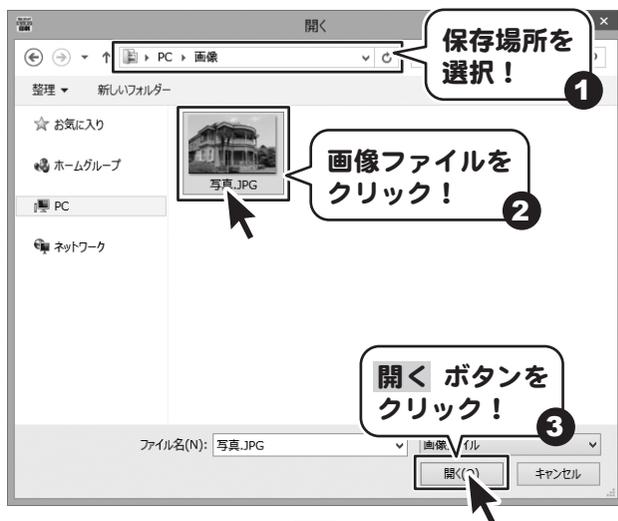
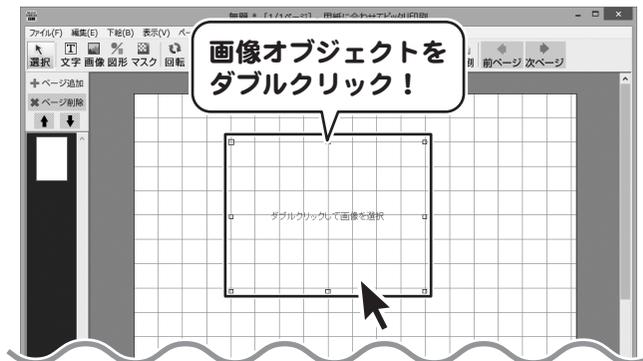
その他の機能・操作説明

2 挿入する画像を選択します

画像オブジェクトの枠を作成しましたら、
画像オブジェクトの枠内をダブルクリックします。

開く画面が表示されますので、画像の保存場所を
選択し、画像を選択して、開く ボタンを
クリックします。

画像オブジェクトに画像が挿入されましたら、
画像オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。



その他の機能・操作説明

画像をトリミングする

配置した画像をトリミングして、一部だけ表示します。

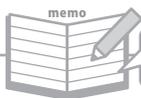
1 トリミングする画像を選択します

配置されている画像から、トリミングしたい画像をクリックして選択します。



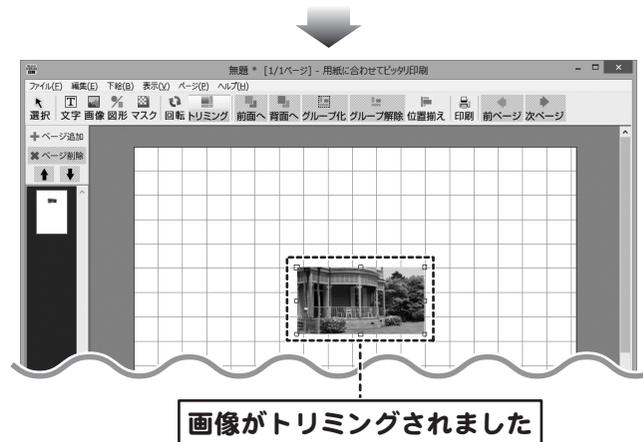
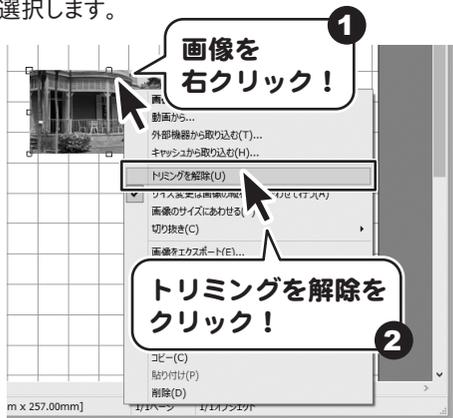
2 画像をトリミングします

トリミング ボタンをクリックして、画像オブジェクトの四隅にある口の上にマウスカーソルを合わせると、カーソルが  になります。ドラッグして表示する範囲を設定します。



トリミングを解除する

トリミングを解除するには、画像を右クリックして表示されるメニューから、トリミングを解除を選択します。

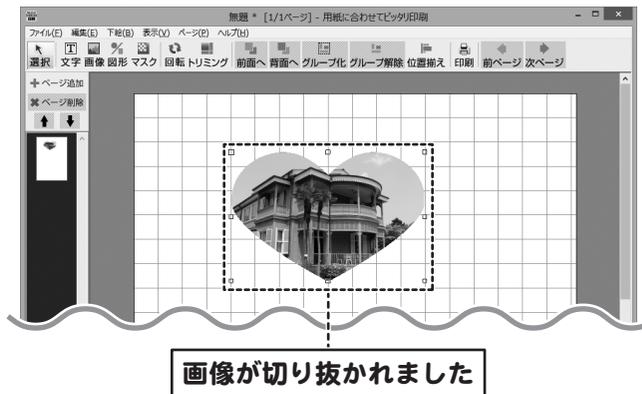
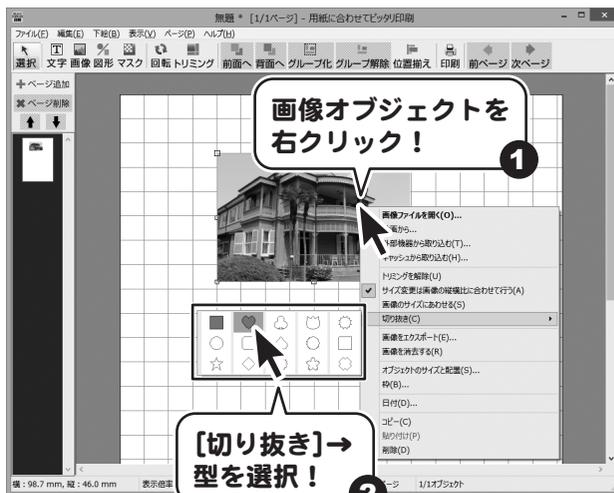


その他の機能・操作説明

画像を切り抜く

配置した画像を型を選択して切り抜きます。

切り抜きたい画像を選択し、右クリックして表示されるメニューから切りぬぎを選択し、切り抜く型を選択しますと、画像が選択した型で切り抜かれます。

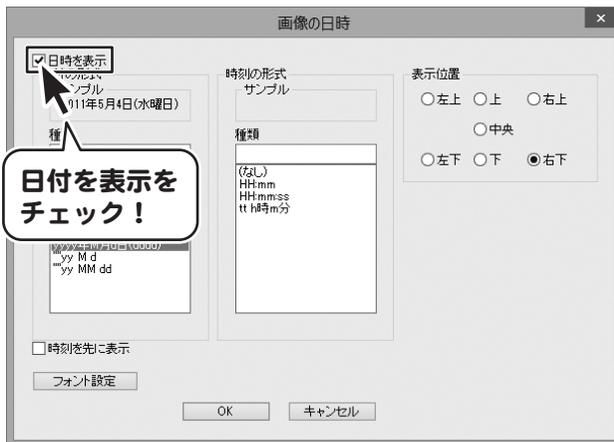
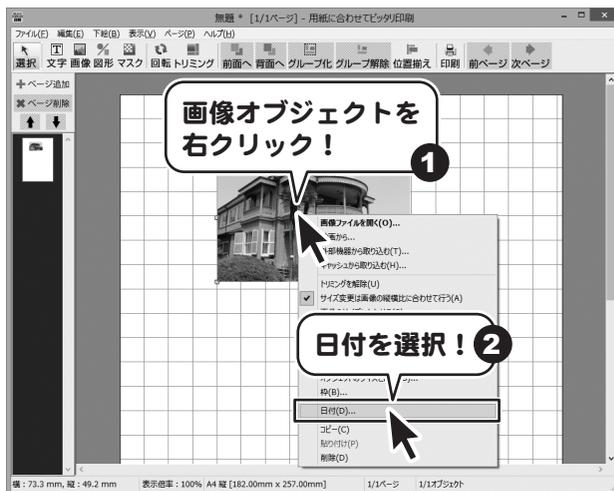


その他の機能・操作説明

画像に日付を表示する

画像にExif情報（デジタルカメラの画像情報）がある場合は、画像に日付を表示することができます。

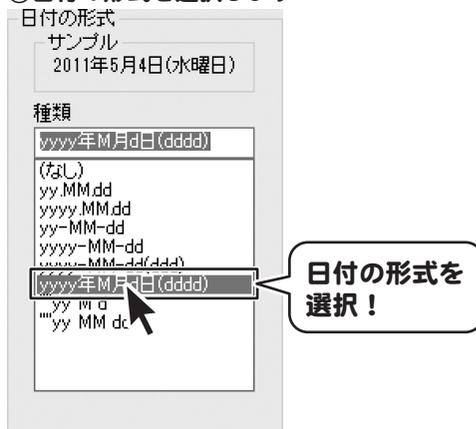
画像を選択し、右クリックして表示されるメニューから日付をクリックしますと、画像の日時画面が表示されますので、日付を表示をクリックしてチェックし、各項目を設定して、OK ボタンをクリックします。



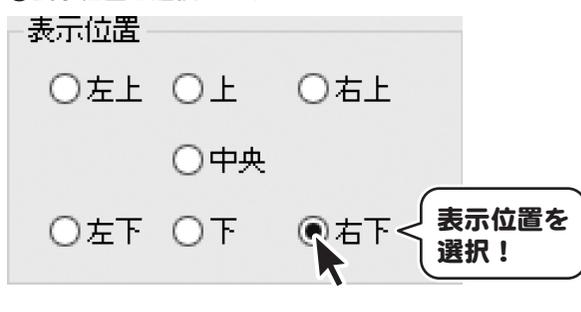
その他の機能・操作説明



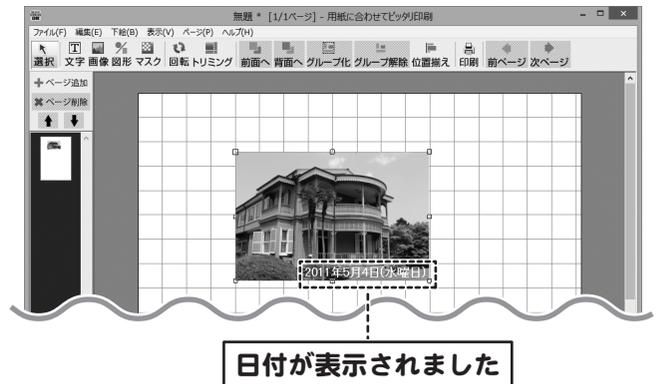
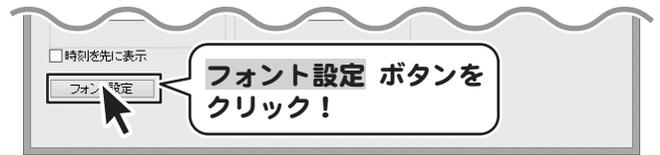
①日付の形式を選択します



②表示位置を選択します



その他の機能・操作説明



その他の機能・操作説明

マスクを配置する

保存した位置合わせをしたデータを開いて、途中から作業を行います。

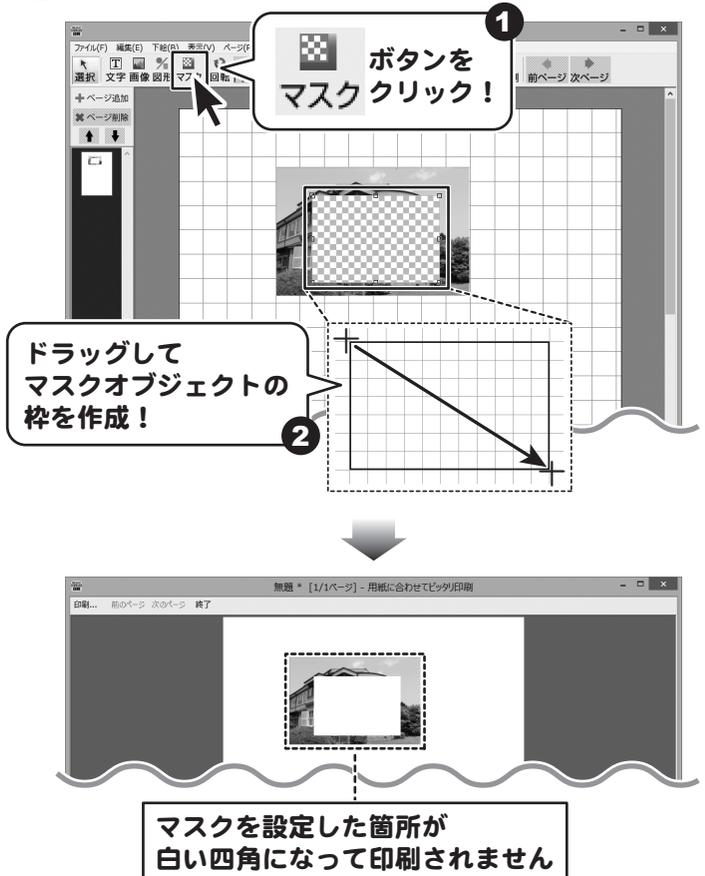


ボタンをクリックします。

マスク

カーソルが十字になりますので、ドラッグしてマスクオブジェクトの枠を作成します。(枠の大きさは、後から調整できます。)

[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択すると、マスクを配置した箇所が隠され、印刷されないことが確認できます。



その他の機能・操作説明

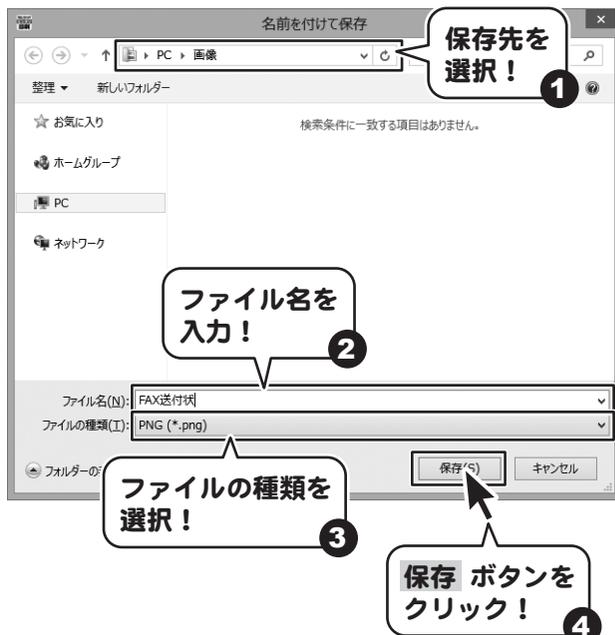
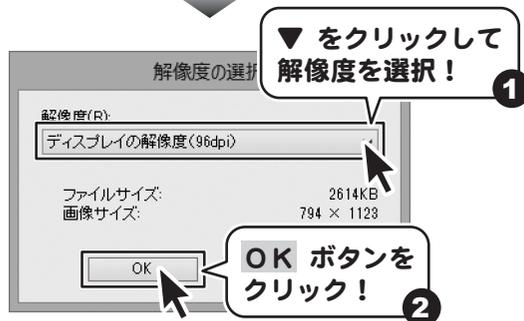
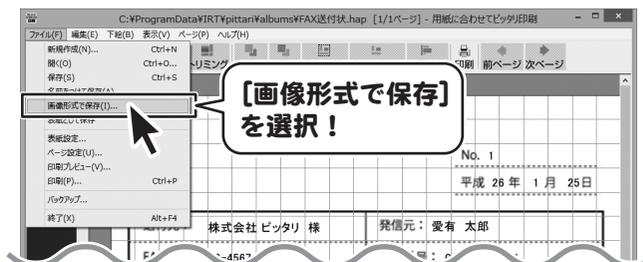
位置合わせデータを画像として保存する

表示されている位置合わせデータを画像として保存すると、「用紙に合わせてピタリ印刷」以外のソフトでも印刷することができます。

複数のページが有る場合は、画像で出力したいページを開いて表示します。

[ファイル]メニューから[画像形式で保存]を選択しますと、解像度の選択画面が表示されますので、▼をクリックして、解像度を選択後、OK ボタンをクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存する場所を指定して、ファイル名を入力し、ファイルの種類を選択して、保存 ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

表紙を設定する

作成した位置合わせデータに表紙を設定して、ファイルを開く画面で内容を表示します。

1 表紙を登録します

表示しているページを表紙に登録する場合

表紙として使用するページを表示して、
[ファイル]メニューから[表紙として保存]
を選択します。確認画面が表示されますので、
OK ボタンをクリックします。



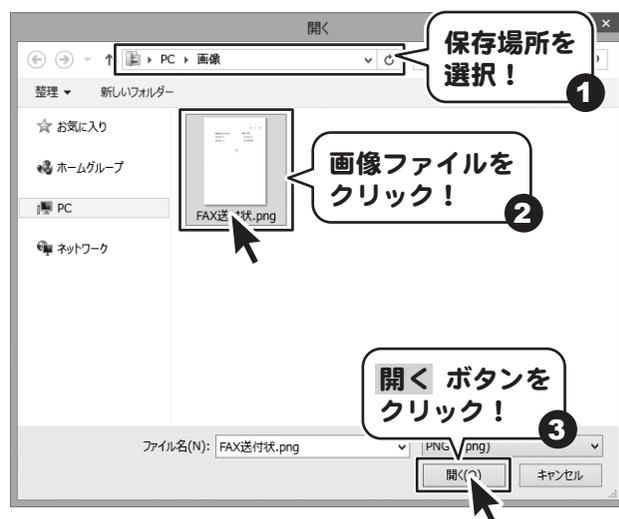
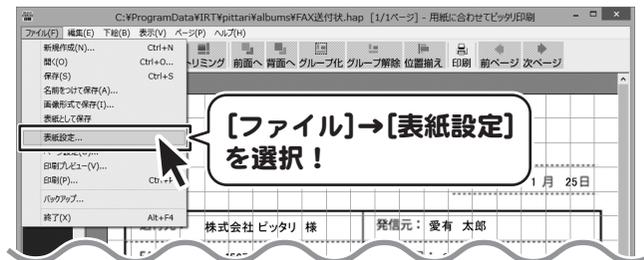
その他の機能・操作説明

保存されている画像を表紙に登録する場合

すでに保存されている画像を表紙として使用するには、[ファイル]メニューから[表紙設定]を選択して、表紙選択画面を表示します。

表紙を追加 ボタンをクリックしますと、開く画面が表示されますので、画像の保存場所を選択して、画像ファイルを選択し、**開く** ボタンをクリックします。

表紙として登録できる画像ファイルの種類はpng形式になります。



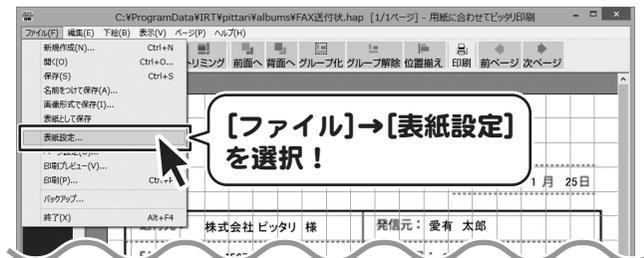
その他の機能・操作説明

2 表紙を設定します

表紙の登録ができましたら、[ファイル]メニューから[表紙設定]を選択して、表紙設定画面を表示します。

表紙選択画面の右側に登録した表紙が表示されますので、使用する表紙を選択します。左側に選択した表紙が表示されますので、OK ボタンをクリックします。

表紙が設定され、メイン画面に戻りますので、22ページを参考に、位置合わせデータを保存します。



その他の機能・操作説明

動画から画像を読み込む

動画を読み込んで、静止画として位置合わせデータに配置する方法を説明します。
読み込むことができる動画は、MPEG1 / AVI / WMV形式です。

1 動画→静止画面を表示します

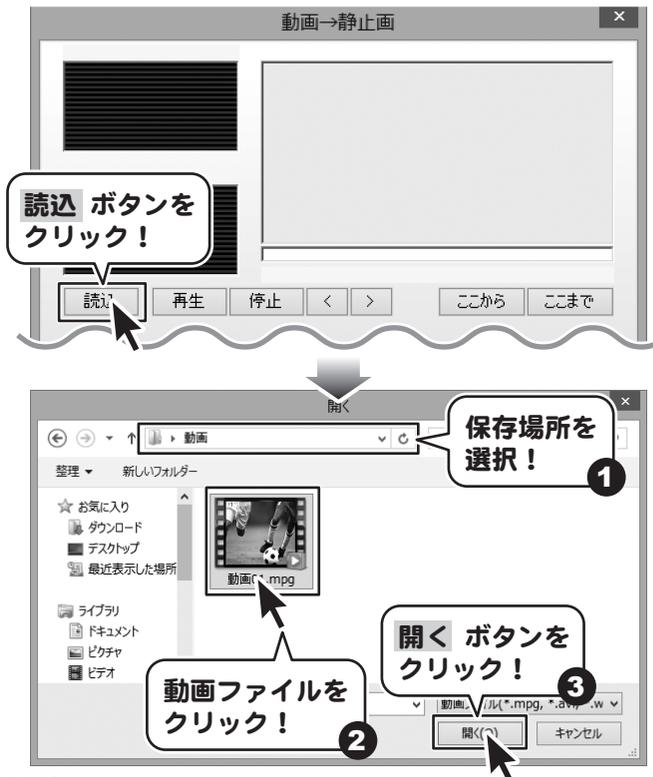
26ページを参考にしながら、
画像オブジェクトの枠を作成します。
画像オブジェクト上で右クリックし、表示される
メニューの中から、[動画から...]を選択します。



2 動画を読み込みます

動画→静止画面が表示されましたら
読み込 ボタンをクリックします。

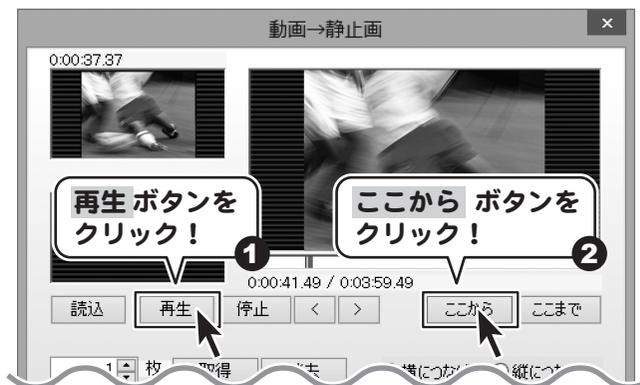
開く画面が表示されますので、動画ファイルの
保存場所を指定し、動画ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

3 静止画を取得する範囲を設定します

動画が読み込まれましたら再生 ボタンをクリックして動画を再生します。
静止画の取得を開始する位置で **ここから** ボタンをクリックして、開始位置を設定します。
静止画の取得を終了する位置で **ここまで** ボタンをクリックし、**停止** ボタンをクリックして、動画の再生を停止します



その他の機能・操作説明

4 動画から静止画を取得します

静止画を取得する範囲を設定できましたら、取得する枚数とつなげる方向を設定して、取得 ボタンをクリックします。

※取得できる静止画は20枚までです。
例えば20に設定した場合、設定した範囲の動画から、均等間隔に20枚の静止画を取得します。

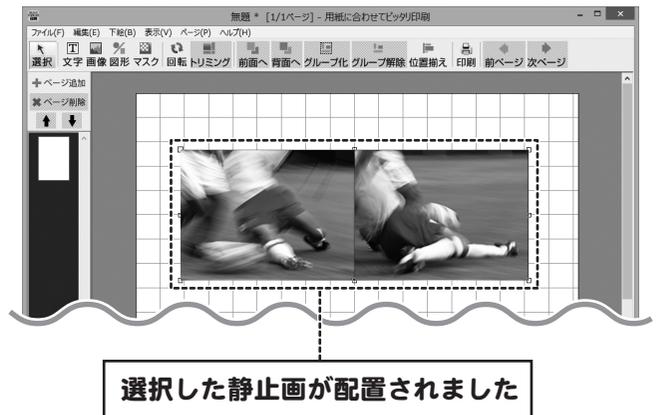


動画から静止画が取得されました

その他の機能・操作説明

5 静止画を選択して配置します

静止画が取得できましたら、位置合わせデータに配置したい静止画を選択して、OK ボタンをクリックします。
※静止画はクリックで複数選択できます。

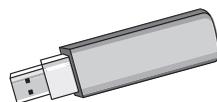
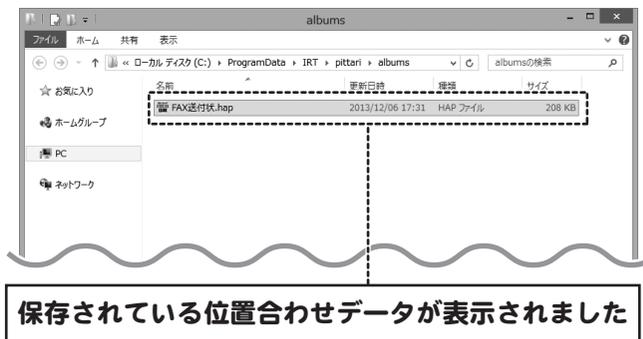
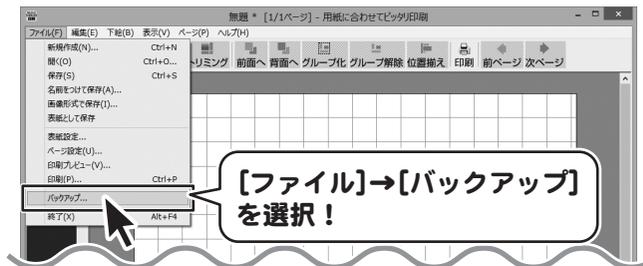


その他の機能・操作説明

位置合わせデータのバックアップを作成する

保存されている位置合わせデータのバックアップを作成しておくことで、ソフトを再インストールした際などにデータをもう一度利用することができます。

[ファイル]メニューから[バックアップ]を選択します。位置合わせデータの保存場所が表示されますので、バックアップする位置合わせデータを選択して、USBメモリーなどにコピーします。



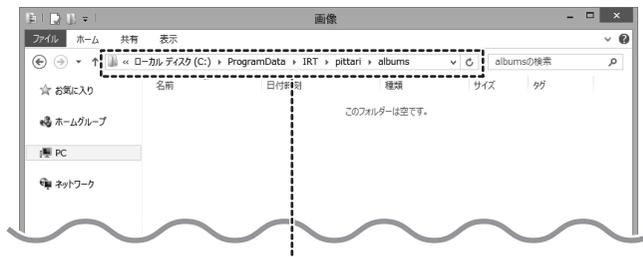
USBメモリーなどにコピーしてバックアップ!

その他の機能・操作説明

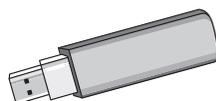
バックアップを復元する

42ページの作業で作成したバックアップデータを復元します。

バックアップを復元する場合には、
[ファイル]メニューから[バックアップ]を選択します。
位置合わせデータの保存場所が表示されますので、USBメモリーなどに保存された位置合わせデータをコピーします。



位置合わせデータの保存場所が表示されました



USBメモリーなどに保存したデータをコピー!

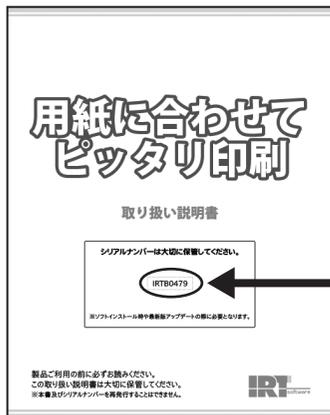
memo

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン
例:「用紙に合わせてピッタリ印刷」

○ソフトのシリアルナンバー
本書の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例: Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例: Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例: SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例: プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例: ~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）
※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）
※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー

